

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



双方向の情報交流

町田市議会

所属: 志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

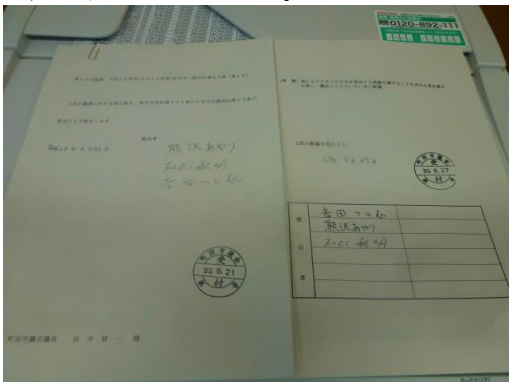
風しん予防ワクチンの予算

私は、第 2 定例会に提出された補正予算の中で、風しんの予防接種促進事業に関して、町田市が自主予算を組まず、東京都の補助金のみで当事者に 5000 円の負担を課すスタンスの是非を問いかけてきました。東京都内 23 区の大半と東京都内の市部の少なからぬ自治体が本人負担無しとしています。お隣の八王子市はもちもん、自主予算を上乗せしており、本人負担がありません。

他の議員質疑に対しての答弁では、MR ワクチンが足りない情報を示していました。そこで、私はそれでは町田市の行政は受診者が少ない方が良いと思っているように考えていると思われる指摘しました。

風しんの流行に対して、せっかく東京都がその予防接種促進事業を創設したのだから、町田市でも予算を上乗せして当事者負担を無くす発想が先進自治体のあるべき姿ではないかとの観点から、町田市行政の姿勢はそうした意欲がかけられていると厳しく指摘しました。

この本会議質疑に続いて、別の日に委員会が開催され、その問題は、さらに協議して問題を掘り下げられました。



補正予算修正案を所属会派が提案し、可決(32年ぶり)

私が所属する市議会の会派「志政クラブ」は、今回の町田市の方針を消極的だと見なし、当事者負担を無くすために、町田市の計画を変更させるための自前予算を追加する補正予算修正案(3人以上で提出可能)を、今季の定例議会最終日採決前に提出しました。必要な財源(約3千万円)は、市の財政積立金を充当する内容としました。本会議において、この修正案を賛成多数で可決しました。

ただし、「再議」(再度、補正予算を議会に提出する)の方針を出したとのことでした。

風しんワクチンの確保を国に求める意見書が全会一致で可決

他方で、この風しんの感染者が増大し、この風しんワクチンの不足が予測されます。厚生労働大臣は、必須の人に接種を優先される考えを表明していますが、これでは感染者が大幅に拡大して取り返しがつかない可能性が否定できません。

そこで、今年の風しんの流行を早期に抑えるため、国が責任を持って、その風しんワクチンの不足を解消するための必要な措置を速やかに講じることを求める意見書案を所属会派(志政クラブ)が中心にまとめ、最終本会議の採決が図れるように「動議」で提案しました。審議の結果、全会一致で可決し、町田市議会は国(厚生労働省)をはじめとする関係機関に、ワクチンの確保を求める意見書を送付することにしました。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ (市議会議員)

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



インタビュー生募集中



携帯QRコード
でブログ閲覧

町田でも起こった 1円入札

町田市発注の、「小学校で使用する高速印刷機賃貸契約(長期継続契約)」＝市内 50 校で 52 台を契約する入札で、理想科学工業(株)が総額「1 円」で入札しました。この費用には、本体の賃借料、保守費用及び初期の消耗品を含んでいるとのことでした。2013. 6. 20 に開催された、私が所属する総務常任委員会における財務部契約課の行政報告の説明でした。

さて、町田市の発注では 1 円入札は初めてのことですが、この種の発注では、後の消耗品がメーカー仕様の原紙とインクカートリッジを長期に独占納入できることで、納入メーカーには、ホットな商売相手になります。町田市は入札の改善を図りますが、今回の賃貸契約では最高値の企業でも、1 台で 10 万円ほどの単価です。いずれにしても、通常ではダンピングとみなされる金額であり、あくまで消耗品納入が目的の商売とされています。ある意味、一般消費者が対象のモバイル通信機器でも行われている商法と言えます。後の契約が自由にならない商品群の販売の特徴となっています。新たなルールが必要ですが、相手はさらにすり抜けを考えるとでしょう。問題解決の方法が見当たりません。

公園駐車を無料に戻す条例改正案の議員提案の見解

一部議員から出された議員提出議案、「町田市立公園条例の一部を改正する条例」案は、今季議会で委員会審査の結果、継続審議にな

りました。

先に、町田市行政は公園に付属する駐車場を有料化したのですが、それを無料に戻す内容の議案です。本会議質疑で、私は提案者にこの趣旨の課題点を尋ねました。町田市は、市長が自慢する公会計システムを採用したのに、その関係する部門の財務収支コスト内容を議会・議員には情報開示を拒んだとのこと、その具体的な数字での説明はできませんでしたが、駐車場運営に関して、少ない収入に比べ、多額な支出が起きているようで、事実には大きな乖離が起きていることは容易に推測しうることでした。

この間、「この駐車場有料化は議会が決定した」と市職員が利用者に説明していることも許せないことで、私は本会議質疑の中で明らかにしました。行政側の提案で有料化が必要で、かつ、経費を収入が上回るとして提案したことで、やむなく議員は賛成したのだと経過を説明しました。早期に改善(元の無料に戻す)が必要だと思います。



国際版画美術館の利用者が利用する芹が谷公園駐車場(開業時間前に撮影)。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp